

節電対策のご案内

旅館・ホテルの節電対策

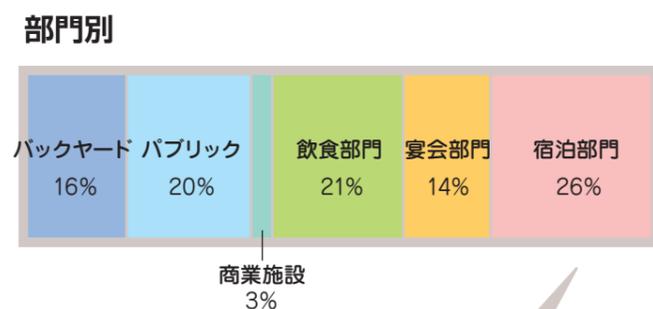
旅館・ホテルの経営にとって必要不可欠なテーマ「電力料金の抑制」。抑制を少しでもお手伝いすべく「節電対策のポイント」をご案内いたします。

節電
ポイント
1

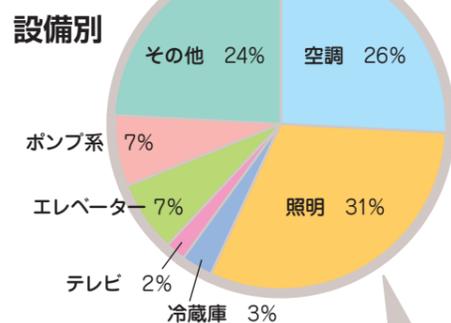
節電の対象を空調&照明、共用部にしぼり 効率的な節電を

節電の対象を空調・照明にしぼり、稼働時間が長い客室以外の共用部を対象にすることで効率的な節電を行ないましょう。

◆ 一般的な旅館ホテルの電力消費構造



客室は占有面積の割りに意外と少ない



空調と照明だけで全体の半分以上

節電
ポイント
2

現状把握は「見える化」から

電気の使用状況がわからないと効果的な手がうてません。デマンド監視の導入を検討し、電力の「見える化」をしましょう。

先月は電気をたくさん使った
みただけど...

見える化

昨日の使用量をチェックして、
早速今日からムダを省くぞ!

「見える化」することで、即効性のある取り組みが可能に

節電
ポイント
3

設定温度の見直しなど、簡単にできることから

節電の第一歩はムダを省くこと。ポイントは「消費電力」「稼働時間」「稼働台数」の3つを減らしましょう。

消費電力を減らす主な対策例

- 空調の設定温度の見直し 例:夏→28℃、冬→21℃
- 空調の風力設定の見直し
- 定期的に空調のフィルター等の清掃を実施 (消費効率が改善されます)
- 照明のLED化 (ポイントは点灯時間が長く、消費電力の大きい照明から)



稼働時間・台数を減らす主な対策例

- 客室清掃時の節電を徹底
- 宴会場等の準備・片付け時には演出照明や無駄な一般照明を点灯させない
- 外気が適温の季節には外気を取り入れ無駄な空調を使用しない
- 時間帯を決めて駐車場給排気ファンの間欠運転を実施
- 客室冷蔵庫のスイッチは「切る」で待機
- 点灯時間の長い箇所から照明の間引きが可能か検討
- ロビーの窓際等の照明は自然採光をとりいれ消灯
- ガス空調を保有している場合は優先して稼働
- 館内や客室内にポスター等で節電の協力を呼びかけ



より効果的な節電対策は経費削減という 利益を生みます

更に詳しい内容は全旅連公式サイト「宿ネット」の組合員専用ページから「旅館・ホテルの節電対策マニュアル」を閲覧できます。



「宿ネット」 <http://www.yadonet.ne.jp>



全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5 全国旅館会館4F
TEL 03-3263-4428 FAX 03-3263-9789

